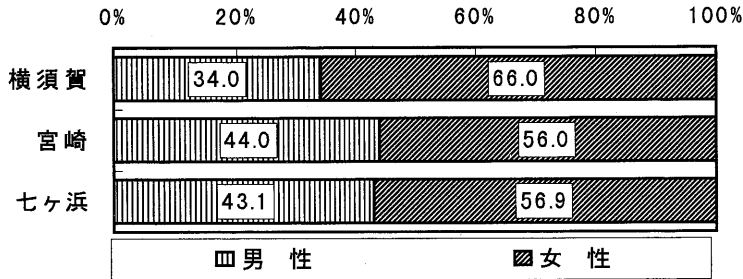


(3) アンケート集計結果にみる利用者プロフィール

各項目について、簡単に説明をする。

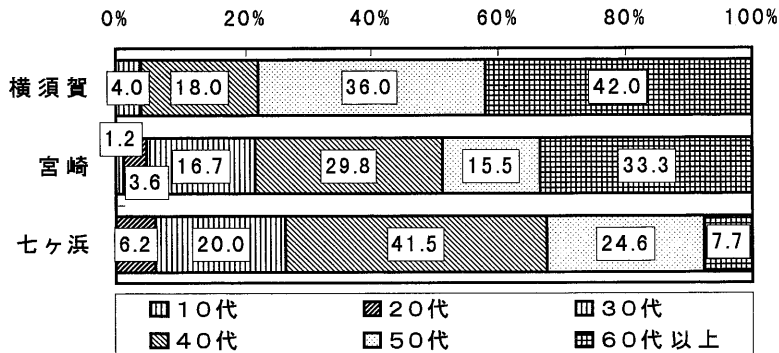
①性別

宮崎と七ヶ浜では56%ほどが女性で残りが男性。横須賀では3分の2が女性である。



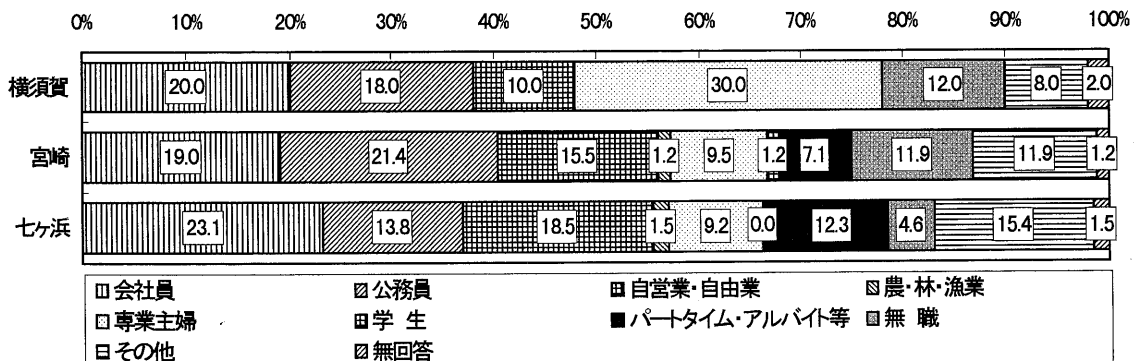
②年齢

横須賀では40代以上で96%を占める。宮崎、七ヶ浜では30代までの回答者が2割を占めるが、前者では60代以上、後者では40代の回答者が多く、三施設を概観すると年齢層別の構成には大きなばらつきがある。



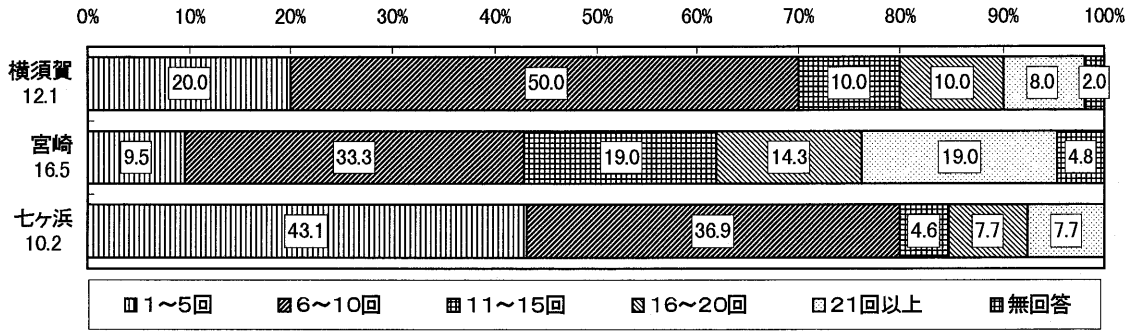
③職業等

横須賀では40～60代主婦(特に専業主婦)が多く、会社員、公務員と続く。宮崎では公務員と会社員がほぼ同じ割合で自営業者が続く。七ヶ浜では、会社員、自営業者の順が多い。



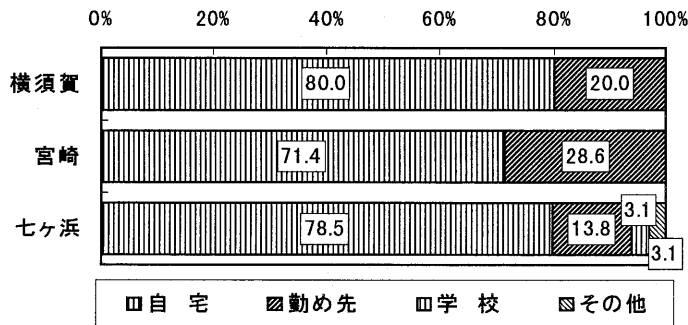
④利用頻度(年間利用回数)

横須賀では6~10回が多く、11回以上も28%となっている。宮崎では更にいわゆるリピーターが多く、11回以上の利用経験者で半数を超える。七ヶ浜では10回以内で8割となる。



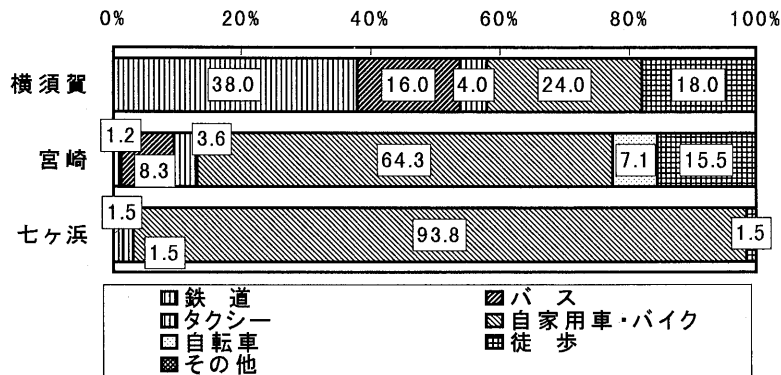
⑤どこからこのホールに来ることが多いか

いずれの施設でも自宅からの来館が圧倒的に多く、横須賀と宮崎では自宅と勤め先以外からホールを訪れる人はいないという結果になった。



⑥利用交通機関

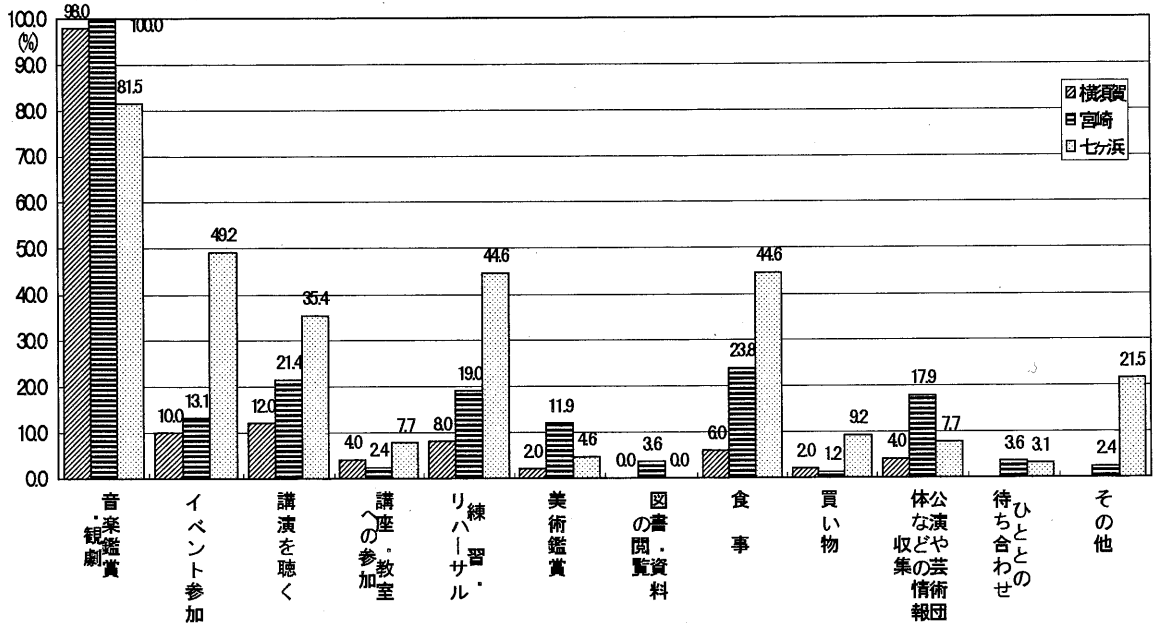
七ヶ浜、宮崎では自家用車・バイクでの来館者が非常に多いのに対して、横須賀は駅前ということもあり、鉄道、バスといった公共の交通機関を利用する来館者が半数以上いる。



⑦主な利用目的(複数回答)

利用目的は、音楽や演劇などの芸術作品の鑑賞が圧倒的に多い。七ヶ浜ではそれ以外にもイベント参加、練習、食事も多くの利用者にとって、ホールを訪れる主目的となっているようだ。宮崎についても、七ヶ浜同様の傾向が出ている。

各ホールのコンセプト、特徴などが、回答者の利用目的からもある程度うかがえる。



(4) アンケート及びヒアリング調査に基づく各ホールの評価

アンケートの結果とそれに基づいて行われたヒアリングの内容も交えながら、ハード面、サービスなどのソフト面について順を追って触れていくことにする。

集計については、性別、年齢、利用回数などの別にも行っているが、ここでは全集計の結果のみ図表として掲載する。

①ホールの共用スペースについて

a. エントランスロビー

まず「広さ」については、いずれのホールでも否定的な意見が3割強とやや多いものの、半数以上の利用者は肯定的に評価している(図表1)。その一方で、「広さがあっても柱などで人が行き来できるスペースが足りない」や、「広さは意識したことがない」という意見もある。三施設とも広さについては男性の方が「広い」と感じており、利用回数が少ない(10回未満)人の方が評価は高い。全体的に女性の方がより多く不満を持ち、空間的なゆとりを求めているようである。